

## 土着天敵等による施設栽培シシトウの チャノキイロアザミウマC系統防除体系（高知県）

### 《市販天敵と土着天敵・温存植物との組み合わせ！》

#### ポイント

- 土着天敵クロヒョウタンカスミカメ、タバコカスミカメの導入
- 温存植物スイートアリッサムと米ナスを植栽し、天敵の働きを強化



スワルスキーカブリダニ



タイリクヒメハナカメムシ



クロヒョウタンカスミカメ



タバコカスミカメ

#### 利用する 天敵

市販天敵スワルスキーカブリダニやタイリクヒメハナカメムシは冬期に密度が低下しますが、土着天敵クロヒョウタンカスミカメやタバコカスミカメは厳寒期でもシシトウ上で定着が見られます。



#### 天敵温存植物

##### スイートアリッサム

- ・ 10月上旬に日当たりの良い畝上に植栽（50～100株/10a）します。
- ・ カブリダニ類、クロヒョウタンカスミカメを栽培期間を通して温存できます。

##### 米ナス

- ・ 10月上旬にシシトウの生育に影響が出ない畝の端に植栽（10株/10a）します。
- ・ 発生するコナジラミ類を餌に、クロヒョウタンカスミカメ、カブリダニ類、タバコカスミカメが増殖します。

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
天敵類			・スワルスキーカブリダニ* (25,000頭/10a)	・タイリクヒメハナカメムシ (1,000頭/10a) ・クロヒョウタンカスミカメ (500頭/10a) (いずれも中旬に放飼)			・タバコカスミカメ (100頭/10a)		
殺虫剤		・アフーム(乳)* × 2回 (定植5,12日後)				・スピノース顆粒(水)* ・ホタニガードES* (いずれも部分散布)			・スピノース顆粒(水)(全面散布)
温存植物	・米ナス播種 ・スイート・アリッサム播種		・米ナス定植 ・スイート・アリッサム定植						
備考		*育苗期にアフーム(乳)が使用されている場合にはコテツ(フ)→アフーム(乳)とする。	*スワルスキーカブリダニ放飼はアフーム(乳)散布の10日後に行う。			*チャノキアザミウマの発生を確認した場合には直ちに薬剤散布(部分散布)する。			

図 促成栽培シシトウにおけるチャノキアザミウマ系統の防除体系

●——● : 必須      ●- - -● : 追加(必要に応じて使用)

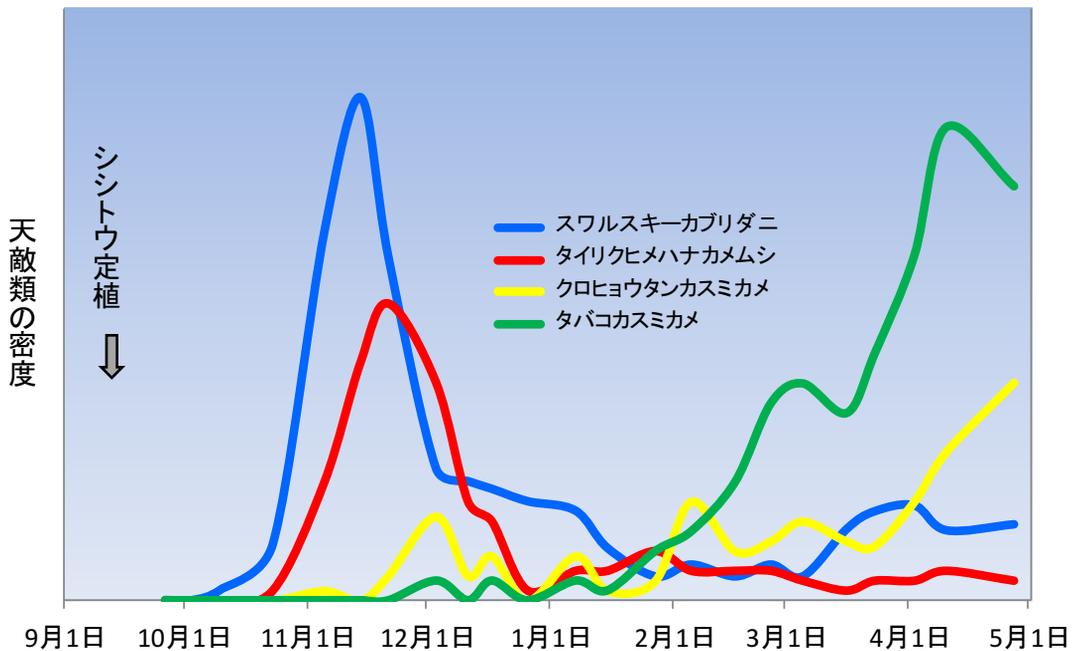


図 促成栽培シシトウにおける天敵類の発生推移

### 実践農家の声

チャノキアザミウマ対策は本当に難しく、天敵類の定着が防除の鍵となります。温存植物スイートアリッサム、米ナスの導入によりクロヒョウタンカスミカメなどの定着が安定しました。おかげさまで、コナジラミ類やミナミキアザミウマなど他の害虫の発生もほとんど問題となくなりました。温存植物の利用は今後も継続したいと思います。